



The Springboard™ Program in Yokohama Demo Day（成果発表）をオンラインで開催します

横浜市では、米国サンディエゴの起業家支援組織「CONNECT」と連携し、ライフサイエンス分野の中小企業・スタートアップを育成・支援するプログラム「The Springboard™ Program in Yokohama」を実施しています。このたび、プログラム参加企業4社の成果発表の場として、Demo Dayを開催することとなりました。この機会を通じて、ベンチャーキャピタルからの資金調達や事業会社とのマッチング創出等を支援します。

参加企業は、約3か月間、CONNECTによるメンタリングと、(公財)木原記念横浜生命科学振興財団・(公財)横浜企業経営支援財団による伴走支援を通じて、ピッチスキルやビジネスモデルを磨いてまいりました。これまでの成果をぜひご覧ください。

イベント概要

- 開催日時 : 令和5年2月1日(水) 9:00~11:00
- 開催形式 : オンライン開催 (Zoom ウェビナー)
- 主催 : 横浜市
- 共催 : CONNECT
- 参加費 : 無料 (事前申込制)
- 使用言語 : 英語 (逐次通訳有)

- スケジュール ※状況により変更になる可能性があります。

9:00~	米国サンディエゴ起業家支援組織「CONNECT」よりThe Springboard™ Program ご紹介 横浜市よりご挨拶
9:10~	The Springboard™ Program in Yokohama 修了企業4社によるピッチと質疑応答 ※質疑応答には、3名のパネリストによるコメントと、視聴者からの質疑応答を含めます。 ①CoreTissue BioEngineering株式会社 ②ダンシングファン株式会社 ③Life Analytics株式会社 ④LOOVIC株式会社
11:00	閉会

申込方法

下記ウェブサイトの入力フォームからお申込みください。

<https://connect.org/international-springboard-program-with-yokohama-japan-2023/>



QRコード

【参加申込の流れ】

参加申込フォームに入力後、確認メール（参加チケット）が届きます。その後、イベント前日までに、視聴用URLを含む詳細をメールにてお送りします。当日は視聴用URLからご参加ください。

申込用のウェブサイトや確認メールは英語表記のみです。申込方法でご不明な点がありましたら、経済局産業連携推進課 担当（045-671-3591）までご連絡ください。

【注意事項】

- ・スマートフォン、タブレットからご参加される方は、事前に Zoom アプリ（無料）のダウンロードをお願いします。
- ・オンライン配信サービスの接続や設定についてはサポート対象外となります。
- ・映像や音声がかかる場合がございます。ご了承ください。
- ・配信内容の録画・録音はご遠慮ください。

【申込締切】 令和 5 年 1 月 31 日（火）

“The Springboard™ Program in Yokohama” 参加企業 4 社

	企業	事業
1	CoreTissue BioEngineering株式会社 (横浜市鶴見区) 代表取締役社長 和氣 千明氏  https://www.coretissue.com/	年間80万人以上と推定される膝前十字靭帯再建手術を受ける患者の多くは、自身の健康なハムストリング腱や膝蓋腱等から採取・加工した移植片を膝に移植する、体に高負荷な治療を余儀なくされている。独自の脱細胞化技術を用いて開発した医療機器で、世界の患者の負担を大幅に軽減することを目指す。
2	ダンシングファン株式会社 (横浜市青葉区) 代表取締役 長岐 裕之氏  https://ika.dfun.jp/	立位前重心時における、中足骨先端部の足底圧分布の平均化を図ることで、運動能力の向上及び足部の痛みの緩和が期待できる、簡潔で効果性の高い足の装具「イカ足サポーター」を開発し、製造・販売を行う。
3	Life Analytics 株式会社 (横浜市南区) 代表取締役 久保田 大介氏  https://lifeanalytics.org/	様々なメーカーや機器のフォーマット形式を読み取り、撮影時の条件によることなく高精度かつ高次元な画像解析を可能とし、ライフサイエンス・医療・産業分野で研究・検査用の画像解析を支援する Web アプリケーションを提供する。
4	LOOVIC株式会社 (東京都中央区・横浜市港北区) CEO 山中 享氏  https://www.loovic.co.jp/	空間認知に対して苦手意識のある方向けのルート案内サービスを開発。IoTデバイスと地図アプリを連動させて行き先を設定すると、デバイスを用いた触覚と骨伝導を用いた音声技術が行き先に向けて誘導する製品を提供する。

CONNECTとは

米国サンディエゴのスタートアップコミュニティにおける2大支援機関である「CONNECT」（1985年設立）と「San Diego Venture Group」（1986年設立）が2019年4月に合併。各組織に由来するノウハウと実績、幅広いネットワークにより、優れた企業の創出に向けて、企業の成長・拡大、資金調達を支援するプログラムやイベントを実施し、サンディエゴ地域の起業家やスタートアップ企業の育成を行っています。



イノベーション都市・横浜について

横浜市は、2019年1月に、研究者・技術者、起業家、学生などの人材が、組織を超えて交流し、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。

「ヨコハマ・クロスオーバー（YOXO）」を旗印として、みなとみらい21地区の

研究開発拠点や、関内地区のベンチャー企業など、市内各地でイノベーション人材の交流を広げ、産学官で新事業の創出・育成に取り組んでいます。

また、「I・TOP横浜」と「LIP横浜」の2つのオープンイノベーションを推進するプラットフォームを相互に連携させることで、市内企業のIoT及びライフイノベーションの取組を促進します。



お問合せ先

経済局産業連携推進課担当課長 松本 圭市 Tel : 045-671-3591

※本件は、横浜経済記者クラブにも同時発表しています。